

## ホンモロコ養殖の支援に取り組んでいます。

千葉県では、淡水魚の新たな養殖種として期待されるホンモロコの養殖を支援しています。

ホンモロコは琵琶湖原産の淡水魚で、素焼きや甘露煮に使われるなどおいしい魚として関西を中心に人気があります。

ホンモロコは比較的丈夫な魚であり、簡易な設備で飼育できるため、千葉県内では主に休耕田を利用した池を用いて養殖されています。また、ふ化した年の成長が速く、一年で生産できることもホンモロコの特徴であり、春に卵からかえした仔魚（生まれたばかりの子供）を池に放すと、その年の12月ごろには約3gの商品サイズにまで育てることができます。

千葉県では、県内のホンモロコ養殖業への支援として、<sup>はつがんらん</sup>発眼卵（内部で子供が育ってきた状態の卵）の有償配付※を行っているほか、基本的な飼育方法や仔魚の餌となるプランクトンの湧かせ方などの技術指導に取り組んでいます。

ホンモロコ養殖に関心のある方や発眼卵の有償配付については千葉県漁業資源課、養殖技術指導については千葉県水産総合研究センター内水面水産研究所までお問合せください。

※発眼卵の有償配付にあたっては配付可能数に限りがあるほか、新たに着業される方については、千葉県水産総合研究センター内水面水産研究所が養殖環境等の確認をさせていただきます。



ホンモロコ

### 【連絡先】

千葉県漁業資源課

TEL : 043-223-3037

千葉県水産総合研究センター  
内水面水産研究所

TEL : 043-461-2288



ホンモロコの素焼き



ホンモロコ養殖場例①



ホンモロコ養殖場例②